

岩波駅周辺地区 まちづくりニュース

No.5

裾野市 建設部 ウーブン・シティ周辺整備課

[電話]055-994-9010

事業については裾野市公式ウェブサイトをご覧ください

岩波駅周辺地区



[配布先] 深良、富岡、須山地区

●令和3年度の基本計画書の作成を終えて

令和3年度は、コロナ禍のなか予定どおり進まない時もありましたが、ワークショップ参加者の活発な意見交換や関係機関の方々、様々な企業の方々との意見交換を踏まえながら、本年2月には基本計画（案）を皆様に提示できるところまで進めてまいりました。これからは、岩波らしいデザインの検討も含め具体的なまちづくりに取り組んで行くこととなります。



●基本計画に関するパブリックコメントの実施結果

岩波駅周辺地区まちづくり基本計画について、令和4年2月16日（水）から令和4年3月15日（火）までパブリックコメントを通じて意見の募集を行いました。44件の様々な貴重なご意見をいただきました。一部ではありますが。計画に対するご意見と市の考えをご紹介します。なお、本稿で載せきれないものもなど全44件の意見に対する市の考えは、裾野市HPでも紹介させていただいておりますので、是非ご覧ください。

<https://www.city.susono.shizuoka.jp/soshiki/6/5/16769.html>



※こちらのQRコードからでもHPに進めます

◆計画に対するご意見①

ウーブン・シティを受けての計画と思われるが、ウーブン・シティの概要(機能、施設、非居住者が利用できる施設、人流)の想定が無くこの計画書の妥当性が判断できない。P5の絵【裾野市関連計画】にウーブン・シティ計画を入れるべきだと思う。

◇裾野市の考え

「7-2-8 短期整備計画スケジュール（案）」及び「8-4-2 進捗管理」でお示したとおり、ウーブン・シティの一部オープンによる当地区への影響を考慮しながら、地域の実情に合った進め方をするとともに、短期整備計画の中間年次で本基本計画を柔軟に見直すことを想定しています。

◆計画に対するご意見②

歩道を広くしてほしい、縁石に色を付けてほしい、点字ブロックが途切れないようにたどり着けるようにしてほしい、音のなる信号をつけてほしい、休憩所への案内が音でわかるようにしてほしい。

◇裾野市の考え

整備にあたっては、「取組方針 2-3」にお示したとおり、ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが使いやすいまちづくりを推進します。



◆計画に対するご意見③

岩波駅前の県道沼津小山線と鉄道の平面交差をやめる。

◇裾野市の考え

岩波駅周辺の歩行者の安全確保や渋滞の緩和等様々な観点から今後検討を行います。また、踏切通過交通の縮減や富士山や箱根・芦ノ湖を結ぶ路線として県道仙石原新田線とインター線を結ぶ（仮称）御宿岩波線の整備も中長期的に検討します。

◆計画に対するご意見④

市の財産がなくなるのではないかと。永遠に借金だらけです。

◇裾野市の考え

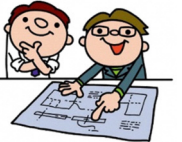
当事業については、極力、市財政の負担を軽減するよう「企業版ふるさと納税」及び国の「都市構造再編集中支援事業の交付金」を活用して実施する計画です。また、持続可能なまちづくりを目指し、積極的に民間のノウハウや資金の活用を図るなど公民連携によるまちづくりを進めてまいります。

●岩波駅周辺地区まちづくり 令和4年度の予定

まちの将来像として掲げた「岩波らしい自然と未来技術でつながるまち」を目指し令和4年度には、主に以下の4点の取組を行ってまいります。

① 市民協働のまちづくりの推進

子どもから高齢者、子育て世代、周辺企業で働く人等のほかに観光客やウーブン・シティへの来訪者等様々な立場の人々の視点でまちのデザインや自分たちでできることなどを議論していきます。（岩波駅周辺まちづくりワークショップの開催など）



② 測量調査設計の推進

各種測量や地質調査のほか短期整備計画で掲げる「市道1264号線（（仮称）黄瀬川緑道）の道路や公園の検討」、「岩波駅前交通広場等の検討」、「駅前拠点誘導施設」などの整備に向けた検討および測量調査設計に取り組みます。

③ 公民連携の取組

賑わい施設など施設整備や管理運営に民間のノウハウや資金等の活用が可能か公民連携の可能性に係る調査を進めます。

④ 用地買収等の推進

岩波駅の周辺や国道246号沿線など、計画に必要となる用地について、調査を進めていきます。



●令和4年度からの裾野市役所のまちづくり事業推進体制強化

岩波駅周辺整備を推進するため、ウーブン・シティ周辺整備推進監とウーブン・シティ周辺整備課を新設します。